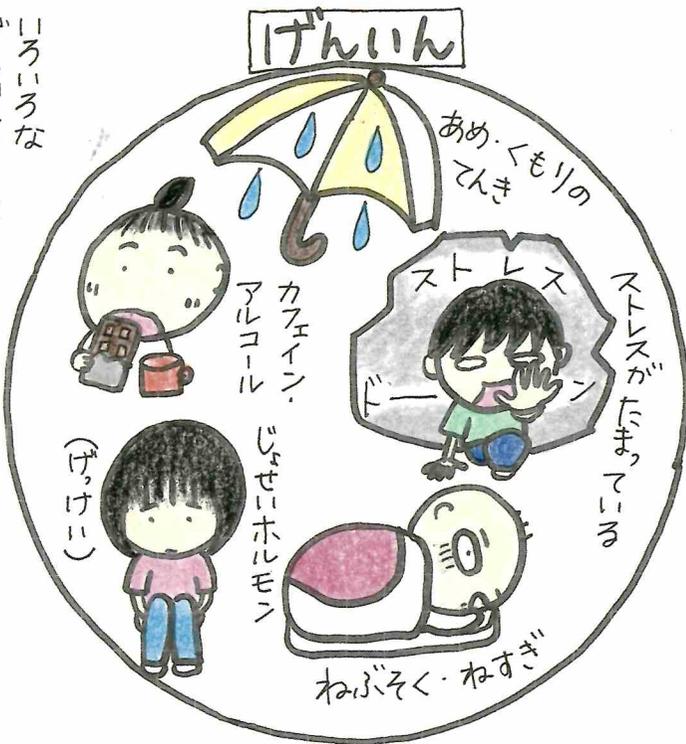


ほけんだより (からだ)

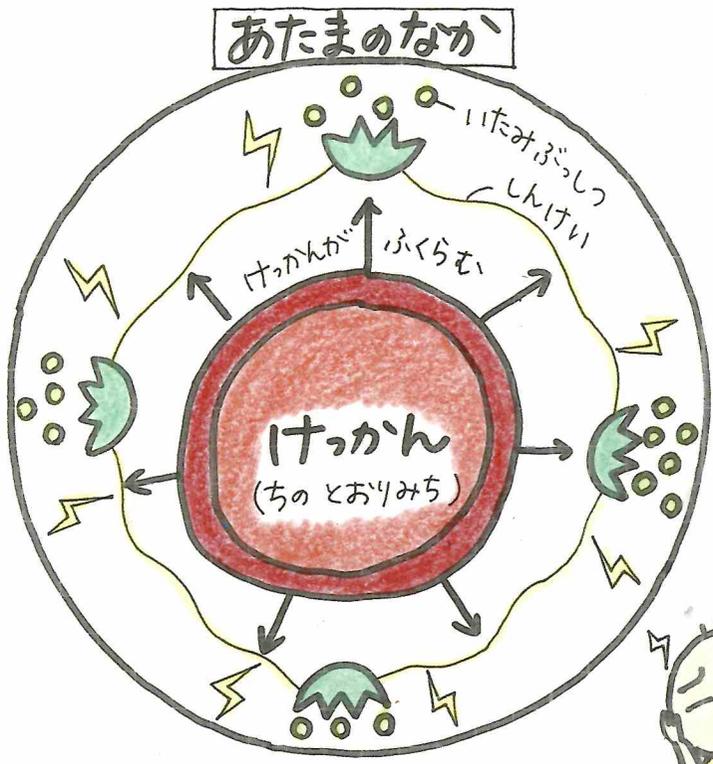
令和6年7月 池田市立奉野小学校保健室

いろいろなびょうきをしろう③
へんずつう ※ずつうの
 ひとつです

へんずつうの
 おこりがた

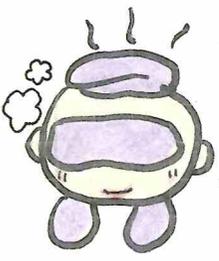
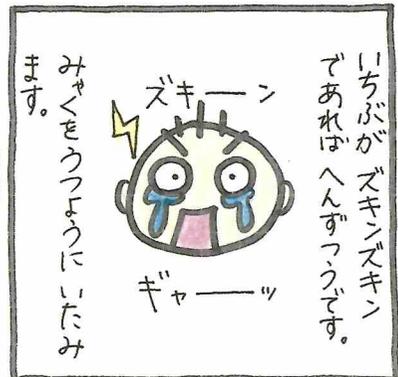


いろいろな
 げんいんによって
 あたまのけっかんが
 ふくらんで
 しんけいにあたって
 いたみぶっして
 いたみぶっして
 ズキズキ いたむのです。



あめのひや ねるのがおそくなつて
 ねぶそくがちなげつようびは
 「あたまがいたい」といってほけんしつに
 くるひとがたくさんいます。
 へんずつうはあたまのいちぶが
 ズキンズキンといたみます。はきけ
 がおこることもあります。

どうしたら
 いいか
 あたまがいたいときはまずねつを
 はかりましょう。
 たいおんが70よりも
 たかいたきはへんずつう
 ではなく、ね、ちゅうしょうや
 かんせんしょうかもしれません。
 ねつがあればびょういんへ。
 つぎにどろがどのようになりたいの
 かもかんがえてみましょう。



へんずつうはくりかえすことがおおい
 ので、せいかつをととのえてたいしつを
 かえていくこともたいせつです。



